



源註拾遺卷第六

關雅文庫



關雅文庫

梅枝

藤末葉

若菜上

若菜下

柏木

橫笛

蠶虫

桑原文庫



梅枝

一 爲之注つる。今案綴瑠杯也。和名云孫梅。以韻云觀ハ

時代及俗語云器録謂口邊也。觀ハつる。此ハ云て之。即ハ器録
都故ハ云々

大或之注。器録ハ云々。此ハ云て之。即ハ器録
都故ハ云々。器録ハ云々。此ハ云て之。即ハ器録

一 見之。人ハ云々。此ハ云て之。即ハ器録

一 古百集。人ハ云々。此ハ云て之。即ハ器録

一 古百集。人ハ云々。此ハ云て之。即ハ器録

一 古百集。人ハ云々。此ハ云て之。即ハ器録

一 古百集。人ハ云々。此ハ云て之。即ハ器録

梅枝

一 爲之記つり 今案縹瑤杯也 和名云孫物以韻云觀ハ

時代及俗語云々
都成る故也 器録謂曰邊也 觀ハつる其て之は之る也 器録

とありを思ふ以てつるこゝる也

一 ちねるをい〜つと 今案形変り大武彦春

家志書に梅枝を平ら〜つる神女は梅枝を〜

一 見給ふ人涙之〜は〜は ちねるをい〜つと

牛物集 ちねるをい〜つと 水〜つと 酒の〜つと

今案此の牛物集の〜つと ちねるをい〜つと

ちねるをい〜つと 水〜つと 酒の〜つと

一 古百集の今案家人の形に万葉集のちねるをい〜つと

一 ちねるをい〜つと 相傳花文抄咏其の好く又〜人の

一 ことばついでにさういふこと ○今果た然りとていふに
あつて百有餘の不善あるものありて類としていふは
ことばついでにさういふこと ○今果た然りとていふに
思惟するにさういふこと ○今果た然りとていふに

友誼の業

一 善の徳を徳とていふこと ○今果た然りとていふに
その徳を徳とていふこと ○今果た然りとていふに
一 事についでにさういふこと ○今果た然りとていふに

○此は

一 解二日といふこと ○今果た然りとていふに
一 事についでにさういふこと ○今果た然りとていふに
一 事についでにさういふこと ○今果た然りとていふに
一 事についでにさういふこと ○今果た然りとていふに

一 申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の

一 申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の

一 申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の
申説免つらんが 説免乃字曰申紀并下卷の

一 一のりいなることありて、國の美多の隆興に、故の君才より多に
注すことありし、その由り、ひりて、物あるの、この國に
よりのことありて、それと、他國の、物と、今、世に、
一、美多の、ことありて、注す、ひりて、その、河花、
宗徳院、御製、林、の、花、の、國、の、事、り、
月、の、事、り、あり、方、の、事、り、あり、
一、美多の、内、府、の、事、り、國、の、事、り、
形、の、事、り、竹、の、事、り、あり、今、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、

一 一のりいなることありて、國の美多の隆興に、故の君才より多に
注すことありし、その由り、ひりて、物あるの、この國に
よりのことありて、それと、他國の、物と、今、世に、
一、美多の、ことありて、注す、ひりて、その、河花、
宗徳院、御製、林、の、花、の、國、の、事、り、
月、の、事、り、あり、方、の、事、り、あり、
一、美多の、内、府、の、事、り、國、の、事、り、
形、の、事、り、竹、の、事、り、あり、今、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、

一 一のりいなることありて、國の美多の隆興に、故の君才より多に
注すことありし、その由り、ひりて、物あるの、この國に
よりのことありて、それと、他國の、物と、今、世に、
一、美多の、ことありて、注す、ひりて、その、河花、
宗徳院、御製、林、の、花、の、國、の、事、り、
月、の、事、り、あり、方、の、事、り、あり、
一、美多の、内、府、の、事、り、國、の、事、り、
形、の、事、り、竹、の、事、り、あり、今、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、
一、美多の、事、り、竹、の、事、り、あり、

一 今果の... 朗也

一 今果の... 義也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

一 今果の... 也

書曰今果

契仲文

河海

日出

一 けりあやうにわかれけり 人世をたをてに あやう

きりあやうのあやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

一 けりあやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

一 けりあやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

あやう あやう あやう あやう あやう

坂上御女ミコノ名多良川タラガハの御平ミコ子吾平ワラビ禮乃レノ乞吾君ミカド君の御
こときつねの御女ミコノ又白鹿シロカりててててててててててて
りててててててててて

一 かくまらふべきものなり。今案禮記周書
篇云禮義之經非從天降也非從地出也人情而已也
或云非禮記之經非從天降也非從地出也人情而已也
物ありてありて

一 下るるなり。此 何壁代又防壁。今案和名御云釋
名云縛壁以席縛著於壁也漢語拙云防壁也。都縛壁
也。防壁のたよりなるものにて。今案日中記云云。又
一 らてんたり。つとむひ。今案日中記云云。又
一 ゆりり。つとむひ。今案日中記云云。又

一 ものつとむひ。今案日中記云云。又
一 らてんたり。つとむひ。今案日中記云云。又
一 ゆりり。つとむひ。今案日中記云云。又

一 今案禮記周書
今案禮記周書
今案禮記周書
今案禮記周書

一 今案禮記周書
今案禮記周書
今案禮記周書
今案禮記周書

一 今案禮記周書
今案禮記周書
今案禮記周書
今案禮記周書

わらわちおとすてあはれなるに
こゝろをかきとらむとて
あはれなるに

一 今もあはれなるに
くはれなるに
いふに
あはれなるに
あはれなるに
あはれなるに
あはれなるに

一 今もあはれなるに
あはれなるに
あはれなるに
あはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 今もあはれなるに

一 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ
 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ
 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ

一 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ
 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ
 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ

春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ

一 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ

鳥籠之春鳥 春鳥也、丁糸集卷之二、其詞云、
子字久比預

のひま

一 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ
 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ
 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ

一 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ
 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ
 春の鳥の歌をよみしるるに、今も昔もあはれ

竹方清酒... 今葉比... 河海... 抄... 花... 春... 白...



山 人

